

STEM 生物授業「ホタルミミズの DNA 抽出実験と発光生物講義」(生物分野)

7月5日(金)に中部大学 応用生物学部 教授の大場裕一先生による STEM 講義が実施されました。ホタルミミズの研究は、今年度で3年目となります。今回は、昨年度の冬に採集し、エタノールで保存していたホタルミミズから DNA を抽出しました。生徒は普段使用することができない器具や薬品を使用し、良い経験ができました。現在、日本では5つの型のハプロタイプが発見されており、昨年度の研究結果では、本校敷地内には4種類のハプロタイプが生息していることが分かっています。今回抽出した DNA は、9月に電気泳動にかけ、ハプロタイプ型の確認をします。新しい型が発見されることを期待しています。

